



さかなグループの水族館

京都水族館に行ったゆりさんの作品を「〇〇ちゃんもいった!」「〇〇もいきたい!」と楽しんで見ていました。「じゃあさかなさんのお部屋にも水族館をつくらう」と言っていて、縫いさしや切り紙でお魚を作って飾っています。他にもいろいろな海の生き物を作って飾っていきますね。



カエルジャンプでヘビから逃げろ!

ホールでは、絵本「999ひきのきょうだい」のカエルになりきって遊んでいます。フープや巧技台、牛乳パックの積み木を使って、「どんなジャンプができるかな〜。」と言って、自分たちで並べ方を変えたり、重ねて高さをつけてみたり、工夫して楽しんでますよ。

また、絵本に出てくるヘビさんに見立てた大縄でもあそんでいます。さくらさんは床に波打たせた縄に当たらないようにジャンプジャンプ! ゆりさんばらさんは大波小波の飛び方で、ヘビ(縄)に当たらないようにジャンプジャンプ! ゆりさんは「まえのゆりさんがしてたやつがしたい!」と言って、去年のゆりさんがうんどうあそびの日にしてた大縄のくぐり抜けにもチャレンジです。

ゆりさんは個人縄跳びの練習もしています。一回跳びが出来るようになったら連続跳びにチャレンジし、二人跳びや走り跳びなど、いろいろな跳び方でひっかからず、たくさん跳べるように練習しています!

なかなかうまくいかず、あきらめてしまう姿もありますが、子どもたちが自分の目標を達成できるように一緒に練習していきます。おうちでもお休みの日を使って練習に付き合ってもらえると、子どもたちの力になります。園でお預かりしている個人縄を持って帰って使ってもらうことも可能ですので、またお声がけください。



どろんこあそび

暑い日も、どろんこあそびの日はシャワーやミストで気持ちよさを感じています。

砂場を掘って大きな山や川を作って水を流して楽しんでいます! 大きな池を作って「かえるさん!」と言ってピョンピョン跳ねるとあつという間にみんなどろんです。学級閉鎖で、どろんこあそび以外の感触遊びがまだ十分に楽しめていない状況ですが、8月もまだまだ暑い日が続きます。様々な感触あそびを通して「感じる」ことを楽しみ、シャワーで心地よさも感じて過ごしていきたいと思います。



かぼちゃの赤ちゃんが大きくなってきました

5月に植えた魔法のかぼちゃの種。少し育って苗になり大きなプランターにお引越してから、園庭の築山に向かってぐんぐん“ツル”を伸ばしています。お当番さんが水やりに行くと、お花の付け根に小さなかぼちゃの赤ちゃんを見つけました。「おおきくなってね」と声をかけながらお世話をしています。カナブンやアリもお花にとまってお手伝いしてくれていますよ!



かぼちゃの花にあつまる虫たち



魔法の杖で「じゅもん」をかけたら…<ゆい>

お泊り保育で魔女さんにもらった杖であそんでいます。お手紙には「杖の音を鳴らすと踊りたくなる…」と書いてあったので、みんなでどうしたらいいのかなあと考え、まずは思い思いの使い方であそびました。なかなかまとまらずにいると、「そうや、まえのゆりさんみたいにとんでみるか!」と思いついたお友だちの声で、自分たちがさくらさんだったときのゆりさんが縄を使ってしていたように、代わりに杖を床に並べて跳びはじめると、不思議と楽しくなってきました! 魔女さんにもらった歌に合わせて跳んでみると、もっともっと楽しくなってきました。リズムに合わせて跳ぶとみんなの動きがぴったり合ってたっていいね、と言って練習しています。

